

特 別 会 計

第 5 特 別 会 計

概 要

本年度の歳入歳出決算の状況は次表のとおりで、15会計合計では、歳入歳出予算現額 122,815,346,000円に対し、収入済額 123,168,916,283円、収入未済額 1,625,966,121円、支出済額 122,000,982,376円、不用額 814,363,624円であり、歳入歳出差引残額は 1,167,933,907円となっている。

なお、県有林経営事業特別会計については、歳入歳出差引歳入不足額が生じたため、翌年度歳入から繰上充用している。

会 計 別	歳 入 歳 出 予 算 現 額	歳 入						歳 出				歳 入 歳 出 差 引 残 額 (A) - (B)	翌年度へ 繰り越す べき財源	実 質 収 支 額
		調 定 額	収 入 済 額 (A)	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額 に対する 収入歩合	調 定 額 に対する 収入歩合	支 出 済 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	予算現額 に対する 支出歩合			
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円	円	円
災 害 救 助 基 金	12,027,000	7,236,898	7,236,898	0	0	60.17	100.00	7,236,898	0	4,790,102	60.17	0	0	0
母 子 寡 婦 福 祉 資 金	308,666,000	587,937,812	356,917,232	0	231,020,580	115.63	60.71	289,038,324	0	19,627,676	93.64	67,878,908	0	67,878,908
中 小 企 業 振 興 資 金	2,850,887,000	5,284,620,029	3,970,760,343	0	1,313,859,686	139.28	75.14	2,842,091,562	0	8,795,438	99.69	1,128,668,781	0	1,128,668,781
農 業 改 良 資 金	324,117,000	424,139,823	424,139,823	0	0	130.86	100.00	106,891,408	0	217,225,592	32.98	317,248,415	0	317,248,415
国 営 農 業 水 利 事 業 負 担 金	3,912,869,000	3,905,345,737	3,905,345,737	0	0	99.81	100.00	3,905,345,737	0	7,523,263	99.81	0	0	0
県 有 林 経 営 事 業	2,411,093,000	186,082,643	186,082,643	0	0	7.72	100.00	2,372,619,247	0	38,473,753	98.40	2,186,536,604	0	2,186,536,604
林 業 改 善 資 金	195,150,000	192,100,212	157,963,357	0	34,136,855	80.94	82.23	46,294,612	0	148,855,388	23.72	111,668,745	0	111,668,745
沿 岸 漁 業 改 善 資 金	261,388,000	378,621,617	377,191,617	0	1,430,000	144.30	99.62	228,912,138	0	32,475,862	87.58	148,279,479	0	148,279,479
公 共 用 地 整 備 事 業	4,733,109,000	5,319,265,963	5,319,265,963	0	0	112.38	100.00	4,609,093,613	0	124,015,387	97.38	710,172,350	0	710,172,350
港 湾 施 設 整 備 事 業	150,675,000	646,434,308	646,434,308	0	0	429.03	100.00	102,012,977	0	48,662,023	67.70	544,421,331	0	544,421,331
用 品 調 達	402,540,000	291,472,269	291,472,269	0	0	72.41	100.00	291,472,269	0	111,067,731	72.41	0	0	0
自 動 車 集 中 管 理	17,608,000	64,449,981	64,449,981	0	0	366.03	100.00	10,019,243	0	7,588,757	56.90	54,430,738	0	54,430,738
公 債 管 理	106,348,384,000	106,348,382,384	106,348,382,384	0	0	99.99	100.00	106,348,382,384	0	1,616	99.99	0	0	0
市 町 村 合 併 移 行 円 滑 化 資 金	140,475,000	140,475,000	140,475,000	0	0	100.00	100.00	140,475,000	0	0	100.00	0	0	0
奨 学 資 金	746,358,000	1,018,317,728	972,798,728	0	45,519,000	130.34	95.53	701,096,964	0	45,261,036	93.94	271,701,764	0	271,701,764
合 計	122,815,346,000	124,794,882,404	123,168,916,283	0	1,625,966,121	100.29	98.70	122,000,982,376	0	814,363,624	99.34	1,167,933,907	0	1,167,933,907
平 成 20 年 度 合 計	156,400,170,000	157,977,655,384	156,375,374,484	1,545,848	1,600,735,052	99.98	98.99	155,270,294,637	405,155,000	724,720,363	99.28	1,105,079,847	98,155,000	1,006,924,847
差 引 増 減 ()	33,584,824,000	33,182,772,980	33,206,458,201	1,545,848	25,231,069	0.31	0.29	33,269,312,261	405,155,000	89,643,261	0.06	62,854,060	98,155,000	161,009,060

会計別の状況

各会計別の決算の状況は次のとおりである。

1 災害救助基金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円
平成21年度	12,027,000	7,236,898	7,236,898	0	0	60.17	100.00	7,236,898	0	4,790,102	60.17	0
平成20年度	12,512,000	8,103,282	8,103,282	0	0	64.76	100.00	8,103,282	0	4,408,718	64.76	0
増 減()	485,000	866,384	866,384	0	0	4.59	0.00	866,384	0	381,384	4.59	0

(1) 収入済額の内容は、一般会計繰入金 6,456,000円、財産運用収入（基金利子）780,898円で、前年度に比べて866,384円（10.69%）減少している。減少したものは財産運用収入（基金利子）である。

(2) 支出済額の内容は救助費（災害救助基金積立金）で、前年度に比べて866,384円（10.69%）減少している。

(3) 不用額は救助費（災害救助費積立金、災害救助費）の執行残である。

2 母子寡婦福祉資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円
平成21年度	308,666,000	587,937,812	356,917,232	0	231,020,580	115.63	60.71	289,038,324	0	19,627,676	93.64	67,878,908
平成20年度	314,783,000	590,093,240	385,376,597	0	204,716,643	122.43	65.31	290,662,294	0	24,120,706	92.34	94,714,303
増 減()	6,117,000	2,155,428	28,459,365	0	26,303,937	6.80	4.60	1,623,970	0	4,493,030	1.30	26,835,395

(1) 収入済額の内容は、貸付金元利収入 187,735,678円、繰越金 94,714,303円等で、前年度に比べて28,459,365円（7.38%）減少している。減少した主なものは、県債 11,572,000円、貸付金元利収入 5,791,724円、一般会計繰入金 5,556,000円である。

収入未済額 231,020,580円は貸付金元利収入で、その内容は、現年度分 32,404,585円、滞納繰越分 198,615,995円（別表）となっており、前

年度の収入未済額に比べて 26,303,937円 (12.85%) 増加している。

- (2) 支出済額の内容は母子福祉資金貸付金 277,232,440円等で、前年度に比べて 1,623,970円 (0.56%) 減少している。減少した主なものは母子福祉資金貸付金 3,188,210円で、増加したものは寡婦福祉資金貸付金 1,610,000円である。
- (3) 不用額は主として貸付金 (寡婦福祉資金貸付金、母子福祉資金貸付金) の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 67,878,908円で、翌年度へ繰り越している。

3 中小企業振興資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円
平成21年度	2,850,887,000	5,284,620,029	3,970,760,343	0	1,313,859,686	139.28	75.14	2,842,091,562	0	8,795,438	99.69	1,128,668,781
平成20年度	8,569,512,000	10,941,852,130	9,602,779,116	1,545,848	1,337,527,166	112.06	87.76	8,565,022,515	0	4,489,485	99.95	1,037,756,601
増 減 ()	5,718,625,000	5,657,232,101	5,632,018,773	1,545,848	23,667,480	27.22	12.62	5,722,930,953	0	4,305,953	0.26	90,912,180

- (1) 収入済額の内容は、県債 2,103,000,000円、繰越金 (設備導入資金収入、高度化資金収入等) 1,037,756,601円等で、前年度に比べて 5,632,018,773円 (58.65%) 減少している。減少した主なものは、県債 2,967,000,000円、繰越金 (設備導入資金収入等) 2,003,941,948円である。

収入未済額 1,313,859,686円は高度化資金収入 (高度化資金貸付金償還金) 等で、全額滞納繰越分 (別表) であり、前年度の収入未済額に比べて 23,667,480円 (1.77%) 減少している。

- (2) 支出済額の内容は高度化資金事業費 2,517,845,950円等で、前年度に比べて 5,722,930,953円 (66.82%) 減少している。減少した主なものは、高度化資金事業費 3,472,681,108円、設備導入資金貸付事業費 2,252,200,000円である。
- (3) 不用額は主として、管理費、設備導入資金貸付事業費の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 1,128,668,781円で、翌年度へ繰り越している。

4 農業改良資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
平成21年度	円 324,117,000	円 424,139,823	円 424,139,823	円 0	円 0	% 130.86	% 100.00	円 106,891,408	円 0	円 217,225,592	% 32.98	円 317,248,415
平成20年度	円 289,570,000	円 394,241,129	円 394,241,129	円 0	円 0	% 136.15	% 100.00	円 55,360,536	円 0	円 234,209,464	% 19.12	円 338,880,593
増 減()	円 34,547,000	円 29,898,694	円 29,898,694	円 0	円 0	% 5.29	% 0.00	円 51,530,872	円 0	円 16,983,872	% 13.86	円 21,632,178

- (1) 収入済額の内容は、農業改良資金収入繰越金 293,745,492円、農業改良資金収入貸付金元利収入 54,570,000円等で、前年度に比べて29,898,694円(7.58%)増加している。増加した主なものは農業改良資金収入繰越金 46,021,424円、減少した主なものは農業改良資金収入貸付金元利収入 24,915,000円である。
- (2) 支出済額の内容は、就農支援資金貸付金 56,138,000円、農業改良資金貸付金 48,000,000円等で、前年度に比べて51,530,872円(93.08%)増加している。増加した主なものは就農支援資金貸付金 39,272,000円である。
- (3) 不用額は主として農業改良資金貸付金の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は317,248,415円で、翌年度へ繰り越している。

5 国営農業水利事業負担金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
平成21年度	円 3,912,869,000	円 3,905,345,737	円 3,905,345,737	円 0	円 0	% 99.81	% 100.00	円 3,905,345,737	円 0	円 7,523,263	% 99.81	円 0
平成20年度	円 3,961,812,000	円 3,942,791,627	円 3,942,791,627	円 0	円 0	% 99.52	% 100.00	円 3,942,791,627	円 0	円 19,020,373	% 99.52	円 0
増 減()	円 48,943,000	円 37,445,890	円 37,445,890	円 0	円 0	% 0.29	% 0.00	円 37,445,890	円 0	円 11,497,110	% 0.29	円 0

- (1) 収入済額の内容は、一般会計繰入金 3,280,863,089円、負担金(国営南予土地改良事業費負担金等) 624,482,648円で、前年度に比べて37,445,890円(0.95%)減少している。減少したものは一般会計繰入金 39,537,919円、増加したものは負担金 2,092,029円である。
- (2) 支出済額の内容は、償還金 3,888,556,611円、管理費 16,789,126円で、前年度に比べて37,445,890円(0.95%)減少している。減少したものは償還金 39,537,919円、増加したものは管理費 2,092,092円である。

(3) 不用額は主として管理費の執行残である。

6 県有林経営事業特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算 %	対調定 %					
平成21年度	2,411,093,000	186,082,643	186,082,643	0	0	7.72	100.00	2,372,619,247	0	38,473,753	98.40	2,186,536,604
平成20年度	2,374,113,000	210,223,925	210,223,925	0	0	8.85	100.00	2,357,593,507	0	16,519,493	99.30	2,147,369,582
増 減()	36,980,000	24,141,282	24,141,282	0	0	1.13	0.00	15,025,740	0	21,954,260	0.90	39,167,022

(1) 収入済額の内容は、一般会計繰入金 96,569,935円、財産売払収入 89,078,185円等で、前年度に比べて 24,141,282円 (11.48%) 減少している。減少した主なものは財産売払収入 21,318,097円である。

(2) 支出済額の内容は、管理費 2,264,470,376円、模範造林費 59,570,693円、木材生産販売費 48,578,178円で、前年度に比べて 15,025,740円 (0.64%) 増加している。増加したものは管理費 17,817,603円、減少したものは、模範造林費 1,783,876円、木材生産販売費 1,007,987円である。

(3) 不用額は主として木材生産販売費の執行残である。

(4) 歳入歳出差引歳入不足額が 2,186,536,604円となったため、翌年度歳入から繰上充用している。なお、単年度の歳入歳出差引歳入不足額は 39,167,022円で、前年度 (33,082,302円) に比べて 6,084,720円 (18.39%) 増加している。

7 林業改善資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算 %	対調定 %					
平成21年度	195,150,000	192,100,212	157,963,357	0	34,136,855	80.94	82.23	46,294,612	0	148,855,388	23.72	111,668,745
平成20年度	241,288,000	228,102,925	205,635,682	0	22,467,243	85.22	90.15	196,058,646	0	45,229,354	81.26	9,577,036
増 減()	46,138,000	36,002,713	47,672,325	0	11,669,612	4.28	7.92	149,764,034	0	103,626,034	57.54	102,091,709

(1) 収入済額の内容は林業改善資金収入貸付金元利収入 136,740,200円等で、前年度に比べて 47,672,325円 (23.18%) 減少している。減少した主なものは林業改善資金収入繰越金 39,619,563円である。

収入未済額 34,136,855円は林業改善資金収入貸付金元利収入等で、その内容は、現年度分 13,239,612円、滞納繰越分 20,897,243円（別表）となっており、前年度の収入未済額に比べて 11,669,612円（51.94%）増加している。

- (2) 支出済額の内容は林業改善資金貸付金 39,190,000円等で、前年度に比べて 149,764,034円（76.39%）減少している。減少した主なものは林業改善資金貸付金 152,030,000円、増加したものは林業就業促進資金貸付金 4,650,000円である。
- (3) 不用額は主として林業改善資金貸付金の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 111,668,745円で、翌年度へ繰り越している。

8 沿岸漁業改善資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算 %	対調定 %					
平成21年度	261,388,000	378,621,617	377,191,617	0	1,430,000	144.30	99.62	228,912,138	0	32,475,862	87.58	148,279,479
平成20年度	92,262,000	376,598,711	372,528,711	0	4,070,000	403.77	98.92	37,591,701	0	54,670,299	40.74	334,937,010
増 減()	169,126,000	2,022,906	4,662,906	0	2,640,000	259.47	0.70	191,320,437	0	22,194,437	46.84	186,657,531

- (1) 収入済額の内容は繰越金 334,937,010円等で、前年度に比べて 4,662,906円（1.25%）増加している。増加した主なものは繰越金 3,922,517円である。

収入未済額 1,430,000円は貸付金元利収入で、全額滞納繰越分（別表）であり、前年度の収入未済額に比べて 2,640,000円（64.86%）減少している。

- (2) 支出済額の内容は貸付金 228,220,000円等で、前年度に比べて 191,320,437円（508.94%）増加している。増加したものは貸付金 191,730,000円、減少したものは業務費 409,563円である。
- (3) 不用額は主として貸付金の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 148,279,479円で、翌年度へ繰り越している。

9 公共用地整備事業特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支出 歩合	
						対予算 %	対調定 %					
平成21年度	円 4,733,109,000	円 5,319,265,963	円 5,319,265,963	円 0	円 0	% 112.38	% 100.00	円 4,609,093,613	円 0	円 124,015,387	% 97.38	円 710,172,350
平成20年度	円 7,722,926,000	円 7,895,888,981	円 7,895,888,981	円 0	円 0	% 102.24	% 100.00	円 7,237,585,137	円 334,536,000	円 150,804,863	% 93.72	円 658,303,844
増 減()	円 2,989,817,000	円 2,576,623,018	円 2,576,623,018	円 0	円 0	% 10.14	% 0.00	円 2,628,491,524	円 334,536,000	円 26,789,476	% 3.66	円 51,868,506

- (1) 収入済額の内容は、財産売払収入 4,253,135,459円、繰越金 658,303,844円等で、前年度に比べて 2,576,623,018円 (32.63%) 減少している。減少した主なものは県債 2,653,000,000円、増加したものは繰越金 446,250,483円である。
- (2) 支出済額の内容は用地取得事業費で、前年度に比べて 2,628,491,524円 (36.32%) 減少している。
- (3) 不用額は用地取得事業費の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 710,172,350円で、翌年度へ繰り越している。

10 港湾施設整備事業特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支出 歩合	
						対予算 %	対調定 %					
平成21年度	円 150,675,000	円 646,434,308	円 646,434,308	円 0	円 0	% 429.03	% 100.00	円 102,012,977	円 0	円 48,662,023	% 67.70	円 544,421,331
平成20年度	円 592,517,000	円 1,112,159,212	円 1,112,159,212	円 0	円 0	% 187.70	% 100.00	円 517,261,603	円 70,619,000	円 4,636,397	% 87.30	円 594,897,609
増 減()	円 441,842,000	円 465,724,904	円 465,724,904	円 0	円 0	% 241.33	% 0.00	円 415,248,626	円 70,619,000	円 44,025,626	% 19.60	円 50,476,278

- (1) 収入済額の内容は、繰越金 594,897,609円、使用料 51,536,699円で、前年度に比べて 465,724,904円 (41.88%) 減少している。減少した主なものは、繰越金 291,455,174円、財産売払収入 170,300,000円である。
- (2) 支出済額の内容は港湾施設管理費で、前年度に比べて 415,248,626円 (80.28%) 減少している。
- (3) 不用額は港湾施設管理費の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 544,421,331円で、翌年度へ繰り越している。

11 用品調達特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
平成21年度	円 402,540,000	円 291,472,269	円 291,472,269	円 0	円 0	% 72.41	% 100.00	円 291,472,269	円 0	円 111,067,731	% 72.41	円 0
平成20年度	円 402,540,000	円 288,511,137	円 288,511,137	円 0	円 0	% 71.67	% 100.00	円 288,511,137	円 0	円 114,028,863	% 71.67	円 0
増 減()	円 0	円 2,961,132	円 2,961,132	円 0	円 0	% 0.74	% 0.00	円 2,961,132	円 0	円 2,961,132	% 0.74	円 0

- (1) 収入済額の内容は物品売払収入で、前年度に比べて 2,961,132円 (1.03%) 増加している。
- (2) 支出済額の内容は用品調達費で、前年度に比べて 2,961,132円 (1.03%) 増加している。
- (3) 不用額は用品調達費の執行残である。

12 自動車集中管理特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
平成21年度	円 17,608,000	円 64,449,981	円 64,449,981	円 0	円 0	% 366.03	% 100.00	円 10,019,243	円 0	円 7,588,757	% 56.90	円 54,430,738
平成20年度	円 47,402,000	円 87,058,238	円 87,058,238	円 0	円 0	% 183.66	% 100.00	円 42,707,045	円 0	円 4,694,955	% 90.10	円 44,351,193
増 減()	円 29,794,000	円 22,608,257	円 22,608,257	円 0	円 0	% 182.37	% 0.00	円 32,687,802	円 0	円 2,893,802	% 33.20	円 10,079,545

- (1) 収入済額の内容は、繰越金 44,351,193円、使用料 20,098,788円で、前年度に比べて 22,608,257円 (25.97%) 減少している。減少した主なものは繰越金 20,881,547円である。
- (2) 支出済額の内容は、管理費 5,374,888円、公文書遞送費 4,644,355円で、前年度に比べて 32,687,802円 (76.54%) 減少している。減少したものは管理費 34,218,955円、増加したものは公文書遞送費 1,531,153円である。
- (3) 不用額は、管理費、公文書遞送費の執行残である。
- (4) 歳入歳出差引残額は 54,430,738円で、翌年度へ繰り越している。

13 公債管理特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収 入 済 額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支 出 済 額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円
平成21年度	106,348,384,000	106,348,382,384	106,348,382,384	0	0	99.99	100.00	106,348,382,384	0	1,616	99.99	0
平成20年度	130,533,390,000	130,533,389,646	130,533,389,646	0	0	99.99	100.00	130,533,389,646	0	354	99.99	0
増 減()	24,185,006,000	24,185,007,262	24,185,007,262	0	0	0.00	0.00	24,185,007,262	0	1,262	0.00	0

- (1) 収入済額の内容は、一般会計繰入金 97,667,382,384円、借換債 8,681,000,000円で、前年度に比べて 24,185,007,262円 (18.53%) 減少している。減少した主なものは借換債 20,469,000,000円である。
- (2) 支出済額の内容は、元金 90,687,136,549円、利子 15,661,245,835円で、前年度に比べて 24,185,007,262円 (18.53%) 減少している。減少した主なものは元金 23,267,806,388円である。
- (3) 不用額は主として利子の執行残である。

14 市町村合併移行円滑化資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収 入 済 額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支 出 済 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円
平成21年度	140,475,000	140,475,000	140,475,000	0	0	100.00	100.00	140,475,000	0	0	100.00	0
平成20年度	534,075,000	534,075,000	534,075,000	0	0	100.00	100.00	534,075,000	0	0	100.00	0
増減()	393,600,000	393,600,000	393,600,000	0	0	0.00	0.00	393,600,000	0	0	0.00	0

- (1) 収入済額の内容は貸付金元利収入で、前年度に比べて 393,600,000円 (73.70%) 減少している。
- (2) 支出済額の内容は貸付金 (一般会計繰出金) で、前年度に比べて 393,600,000円 (73.70%) 減少している。
- (3) 本会計は、平成21年度で市町からの貸付金償還が終了したため、平成22年3月末で廃止された。

15 奨学資金特別会計

年 度	歳入歳出 予算現額	歳 入						歳 出				歳入歳出 差引残額 (A) - (B)
		調 定 額	収入済額 (A)	不納欠損額	収入未済額	収 入 歩 合		支出済額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	支 出 歩 合	
						対予算	対調定					
	円	円	円	円	円	%	%	円	円	円	%	円
平成21年度	746,358,000	1,018,317,728	972,798,728	0	45,519,000	130.34	95.53	701,096,964	0	45,261,036	93.94	271,701,764
平成20年度	711,468,000	834,566,201	802,612,201	0	31,954,000	112.81	96.17	663,580,961	0	47,887,039	93.27	139,031,240
増 減()	34,890,000	183,751,527	170,186,527	0	13,565,000	17.53	0.64	37,516,003	0	2,626,003	0.67	132,670,524

(1) 収入済額の内容は、国庫補助金 460,682,000円、貸付金元利収入（奨学資金貸付金償還金）305,830,000円等で、前年度に比べて170,186,527円(21.20%)増加している。増加した主なものは、繰越金 95,479,987円、基金繰入金 67,214,000円である。

収入未済額 45,519,000円は貸付金元利収入（奨学資金貸付金償還金）で、その内容は、現年度分 25,851,000円、滞納繰越分 19,668,000円（別表）となっており、前年度の収入未済額に比べて13,565,000円(42.45%)増加している。

(2) 支出済額の内容は、貸付金 682,170,000円、管理費 18,926,964円で、前年度に比べて37,516,003円(5.65%)増加している。増加したものは貸付金 38,333,000円、減少したものは管理費 816,997円である。

(3) 不用額は、貸付金、管理費の執行残である。

(4) 歳入歳出差引残額は271,701,764円で、翌年度へ繰り越している。

財

產

第 6 財 産

概 要

平成21年度末現在における財産の状況は次表のとおりである。

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減()高	決算年度末現在高
公 有 財 産			
土 地	24,985,672.60 m ²	131,075.93 m ²	24,854,596.67 m ²
行 政 財 産	11,662,500.10 m ²	187,601.44 m ²	11,474,898.66 m ²
普 通 財 産	13,323,172.50 m ²	56,525.51 m ²	13,379,698.01 m ²
建 物	1,775,879.83 m ²	7,011.92 m ²	1,768,867.91 m ²
行 政 財 産	1,668,271.06 m ²	9,403.40 m ²	1,658,867.66 m ²
普 通 財 産	107,608.77 m ²	2,391.48 m ²	110,000.25 m ²
山 林 量	1,723,442.49 m ³	204.40 m ³	1,723,646.89 m ³
立 木 の 推 定 蓄 積 量			
動 産			
船 舶	4 隻 650.00 総トン	0 隻 0.00 総トン	4 隻 650.00 総トン
浮 橋	5 個	0 個	5 個
航 空 機	1 機	0 機	1 機
物 権			
地 温 上 泉 権	55,052,279.00 m ²	75,000.00 m ²	55,127,279.00 m ²
無 体 財 産	1 件	0 件	1 件
特 許 権	23 件	9 件	32 件
著 作 権	7 件	1 件	8 件
商 標 権	4 件	4 件	8 件
育 成 者 権	3 件	0 件	3 件
有 株 価 証	9 件	4 件	13 件
出 資 に よ る 権 利	2,480,060 千円	30,000 千円	2,510,060 千円
	2,480,060 千円	30,000 千円	2,510,060 千円
	72,604,221 千円	4,555,302 千円	77,159,523 千円
物 品			
重 要 物 品	5,056 件	35 件	5,021 件
債 権			
滞 納 繰 越 未 収 入 金	24,453,152 千円	1,931,570 千円	26,384,722 千円
履 行 期 限 未 到 来 債 権	4,802,504 千円	199,286 千円	5,001,790 千円
	19,650,648 千円	1,732,284 千円	21,382,932 千円
基 金			
現 金	61,413,782 千円	44,007,857 千円	105,421,639 千円
美 術 品	52,844,255 千円	44,153,620 千円	96,997,875 千円
土 地 等	2,729,319 千円	32,005 千円	2,761,324 千円
貸 付 金	2,184,907 千円	0 千円	2,184,907 千円
有 価 証	1,471,600 千円	121,400 千円	1,593,000 千円
	2,183,701 千円	299,168 千円	1,884,533 千円

1 公 有 財 産

(1) 土 地

土地の本年度末現在高は、行政財産 11,474,898.66㎡、普通財産 13,379,698.01㎡、計 24,854,596.67㎡で、前年度に比べて 131,075.93㎡減少している。

行政財産は、公園 94,952.69㎡、学校 26,445.42㎡、その他の施設 66,203.33㎡の減少により、前年度に比べて 187,601.44㎡減少している。

普通財産は、その他の施設 60,816.11㎡の増加と公舎 4,290.60㎡の減少により、前年度に比べて 56,525.51㎡増加している。

(2) 建 物

建物の本年度末現在高は、行政財産 1,658,867.66㎡、普通財産 110,000.25㎡、計 1,768,867.91㎡で、前年度に比べて 7,011.92㎡減少している。

行政財産は、学校 7,430.43㎡、公営住宅 1,048.80㎡、公園 253.60㎡、警察（消防）施設 122.96㎡、その他の施設 547.61㎡の減少により、前年度に比べて 9,403.40㎡減少している。

普通財産は、その他の施設 5,094.99㎡の増加と公舎 2,703.51㎡の減少により、前年度に比べて 2,391.48㎡増加している。

(3) 山 林

立木の推定蓄積量の本年度末現在高は、所有林 357,681.00・、分収林 1,365,965.89・、計 1,723,646.89・で、前年度に比べて 204.40・増加している。

(4) 動 産

動産の本年度末現在高は、船舶 4隻 650.00総トン、浮棧橋 5個、航空機 1機で、前年度からの増減はない。

(5) 物 権

物権の本年度末現在高は、分収林等を内容とする地上権 55,127,279.00㎡、温泉権 1件で、前年度に比べて地上権が 75,000.00㎡増加している。

(6) 無体財産権

無体財産権の本年度末現在高は、特許権 8件、著作権 8件、商標権 3件、育成者権 13件、計 32件で、本年度中に特許権を 1件、著作権を 4件、育成者権を 4件取得している。

(7) 有 価 証 券

有価証券の本年度末現在高は株券 2,510,060千円で、前年度に比べて 30,000千円増加している。

(8) 出資による権利

出資による権利の本年度末現在高は 77,159,523千円で、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構への本年度出資 5,297,000千円、愛媛

県漁業信用基金協会への出資 55,000千円による増加、愛媛県信用保証協会出捐金（金融安定化分）の取崩 796,698千円による減少により、前年度に比べて 4,555,302千円増加している。

2 物 品

重要物品（記録金額 1件 1,000千円以上）の本年度末現在高は、計 5,021件で、前年度に比べて 35件減少している。

3 債 権

債権（決算年度中の歳入に係る債権以外の債権）の本年度末現在高は、滞納繰越未収入金 5,001,790千円、履行期限未到来債権 21,382,932千円、計 26,384,722千円で、前年度に比べて 1,931,570千円増加している。

滞納繰越未収入金は、県税滞納繰越金 183,851千円等の増加により、前年度に比べて 199,286千円増加している。

履行期限未到来債権は、中小企業高度化資金貸付金 1,917,948千円等の増加、小規模企業者等設備導入資金貸付金 287,237千円等の減少により、前年度に比べて 1,732,284千円増加している。

4 基 金

基金の本年度末現在高は 105,421,639千円で、愛媛県介護職員処遇改善等臨時特例基金 7,166,209千円、愛媛県介護基盤緊急整備等臨時特例基金 5,315,996千円、愛媛県地域医療再生基金 5,129,430千円、愛媛県医療施設耐震化臨時特例基金 3,533,110千円、愛媛県森林そ生緊急対策基金 3,510,182千円等の設置による増加、愛媛県緊急雇用創出事業臨時特例基金 6,964,697千円等の積立による増加により、前年度に比べて 44,007,857千円増加している。

なお、本年度末における基金の管理状況は、現金 96,997,875千円、美術品等 2,761,324千円（435点）、土地 2,184,907千円（35,388.98㎡）、貸付金 1,593,000千円、有価証券 1,884,533千円となっている。

